

令和三年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす国分



◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和4年3月17日  
小規模多機能ホームおあしす国分  
霧島市国分福島三丁目61番3号  
電話 0995(48)5262  
FAX 0995(48)5263

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組みましたか? | 1人          | 10人           | 2人            | 1人             | 14人     |

前回の改善計画

○初期段階における事前情報収集は本人、家族を基本とし、かかりつけの病院、近隣住民などからも情報を得られるよう各職員が意識して情報収集にあたる。また、職員間で知り得た情報の共有を行うことで統一したケアを提供できるようミーティングなどを活用して利用者に適切なケアを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

○ご紹介を頂いた利用者情報は事業所を利用される前にスタッフ間でなんとか情報共有することが出来ていた。また、利用初期段階における利用者の不明な点に関してはケアマネージャーが本人や家族から情報収集しその都度対応することが出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |  | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?     | 2           | 10            | 1             | 1              | 14      |
| ②         | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?     | 1           | 9             | 3             | 1              | 14      |
| ③         | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?       | 4           | 8             | 1             | 1              | 14      |
| ④         | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 1           | 8             | 4             | 1              | 14      |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○必要なミーティングは本人や家族との意見交換を交え行えている。  
 ○本人の気持ちに寄り添いながら支援が出来た。  
 ○事前の情報収集などにより利用開始時点で概ねスタッフ間で情報の共有は出来ていた。

できていない点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○家族と本人の意向のズレがあり支援が難しい時があった。  
 ○コロナによる面会制限などにより思うような取り組みが出来なかった。  
 ○介護度の高い方のケースでご家族がどの程度協力出来るのか情報だけでは判断しにくいところがあった。  
 ○家族との交流が少なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○初期段階におけるニーズの確認や家族との意見交換は出来るだけ行い。本人へのサービスを不安感を与えることなく開始出来るよう事前のミーティングなどは徹底し行う。また、サービス内容が適切に実行できているかを随時確認しながらサービス内容の修正を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人          | 10人           | 3人            | 1人             | 14人     |

前回の改善計画

- 本人の「～したい」等の訴えを見逃さずにその利用者だけに合ったプランを作成する事でニーズに合った適切なサービス提供が出来るよう本人とのコミュニケーションや家族、地域からの情報収集等を行う。
- 認知症関連の研修開催情報を確認し職員が認知症に関してスキルアップを行うことが出来るよう努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ケアプランに沿った支援内容を職員間で検討しながら本人の「～したい」の訴えを実現出来るよう取り組みは行うことが出来たが、アセスメント不足などにより利用者にとって満足のいく支援内容に至らないこともあった。認知症に関する部内研修に関しては計画を立てて実施することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |  | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?                       | 1           | 7             | 5             | 1              | 14      |
| ②         | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?                     | 1           | 10            | 2             | 1              | 14      |
| ③         | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?          | 2           | 6             | 5             | 1              | 14      |
| ④         | 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | 0           | 13            | 0             | 1              | 14      |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ケアプランに沿った利用者の支援は概ね行っていた。
- 本人の希望において情報やコミュニケーションをとることによって理解することが出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ミーティング等を活用し支援内容を実践したが上手くいかない時もあった。
- アセスメント不足により本人のサービス内容において意見のすり合わせが出来ていない事があった。
- 本人の希望より家族の希望が優位になっている事があった。
- 地域からの情報収集が難しかった。○個々のゴールが明確化されていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 本人の「～したい」や個々のゴールを明確化し目標をプランに反映し実行していく。
- ケアプランが適切に実施されているかモニタリングを行い。個々の目標に向けて職員全員が関わりをもつことが出来るようにミーティング等で情報共有しながら支援を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組めましたか? | 0人          | 9人            | 4人            | 1人             | 14人     |

**前回の改善計画**

○引き続き利用者の以前の暮らしを普段の会話などの中から10程度を目標とし情報収集を行うこととしその方の現在やこれからの生活をサポートすることの出来る計画を作るなどしその方の人生に寄り添った支援内容を構築する。

**前回の改善計画に対する取組み結果**

○本人との関わりの中から生活の変化を確認し状況に応じたサービス内容を提供する事が出来た。また本人の過去の生活や本人の声にならない訴えからニーズを引き出し支援につなげることも概ね出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |  | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか? | 1           | 5             | 7             | 1              | 14      |
| ②         | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?         | 2           | 12            | 0             | 0              | 14      |
| ③         | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?        | 1           | 11            | 1             | 1              | 14      |
| ④         | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?            | 4           | 10            | 0             | 0              | 14      |
| ⑤         | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?             | 4           | 9             | 1             | 0              | 14      |

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○アカンファレンス等の活用により利用者の生活の変化を確認し状況に応じた介護サービスを提供することが出来た。  
 ○本人の健康状態において医療機関や家族との連絡はその都度行った。  
 ○本人の小さな変化においてミーティング等で情報共有する事が出来た。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○本人の声にならない訴えを拾い上げる支援が足りなかった。  
 ○以前の本人の生活において情報が不足していた。  
 ○ご家族やスタッフの意見を元にケアが行われている時もあった。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)

○本人とのかかわりの中での「以前の暮らし方」についての把握は10程度を目標とし引き続き取り組む。  
 ○本人の潜在的なニーズに関しても普段とのかかわりの中での変化を見逃さずに職員間で情報を共有しながらサービスを変更するなど画一的なサービス内容にならないよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組みましたか? | 1人          | 7人            | 5人            | 1人             | 14人     |

前回の改善計画

○利用者のライフスタイルについて意識して利用時以外の生活について情報収集を行う。また、その情報の中から必要と思われる支援を発見し本人が地域での生活を継続して過ごすことが出来るよう協力を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

○コロナにより地域とのかかわりが少ない状況ではあったが本人の情報収集に取り組み適切な介護サービスを提供することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |  | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?           | 1           | 8             | 4             | 1              | 14      |
| ②         | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?       | 0           | 8             | 4             | 2              | 14      |
| ③         | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | 0           | 5             | 7             | 2              | 14      |
| ④         | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?        | 0           | 4             | 6             | 4              | 14      |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○ケアマネージャーを中心とし本人の情報収集に取り組んだ。  
○生活スタイルや家族との関係性はある程度理解出来ていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○コロナの影響により地域と積極的にかかわりを持つことが出来なかった。  
○独居生活の方の民生員とのかかわりが持てないことがあった。  
○地域資源における情報収集が不足していた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○本人が事業所を利用されていない時の生活においては情報収集に事業所全体で取り組み、本人が地域とのかかわりを持ち続ける支援を提供する。また、民生員など協力してくださる方や地域資源の活用、発掘等の活動にも取り組んでいく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組めましたか? | 2人          | 10人           | 1人            | 1人             | 14人     |

**前回の改善計画**  
 ○利用者本人が今後も住み慣れた自宅で生活を続けていくことが出来るよう事業所のサービスを有効に活用して頂けるようニーズの確認等を随時行っていく。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 ○小規模多機能ホームの特性を生かした本人へのサービス提供は行えており生活の変化に合わせて柔軟なサービスの組み換えが行われていた。しかし、地域とのかかわり等地域資源の活用においては不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |   | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?            | 0           | 3             | 8             | 3              | 14      |
| ②         | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?             | 2           | 10            | 2             | 0              | 14      |
| ③         | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか? | 3           | 10            | 1             | 0              | 14      |
| ④         | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?            | 2           | 9             | 3             | 0              | 14      |

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ○通い、宿泊、訪問を本人のニーズに合わせて組み合わせ提供出来ている。  
 ○その都度ミーティング等で本人のサービスについて話し合う事が出来た。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ○地域で本人を支えて下さる方の認知症の理解が低い様子を認めた。  
 ○独居生活の方で地域の協力を得にくい方がいた。  
 ○事業所だけで支援を行っている事があった。  
 ○地域の資源について把握できておらずサービスに反映する事が出来なかった。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 ○小規模多機能ホームの特性である、通い、泊り、訪問を本人のニーズに合わせた内容で提供出来るようミーティング等を活用しケアプランに反映させ実行する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人          | 1人            | 6人            | 7人             | 14人     |

前回の改善計画  
○地域の状況を考慮しながら、各種機関や団体との連携を図り事業所自体も地域の資源の一部として関わりを持つことが出来るよう最新の情報を仕入れて活動に取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果  
○コロナの影響による活動の自粛は去年に引き続きあり、各種機関による会議や地域の活動などは中止などが目立った。しかし、活動自粛の中でもパソコンなどの活用によるオンライン会議の参加や感染予防を行った中での連携には取り組む事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |  | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?  | 0           | 1             | 4             | 9              | 14      |
| ②         | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?                   | 0           | 1             | 3             | 10             | 14      |
| ③         | 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか? | 0           | 0             | 4             | 10             | 14      |
| ④         | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?                 | 0           | 0             | 5             | 9              | 14      |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
○パソコンを使用したりリモート会議などの参加を主に行った。  
○学生ボランティアを受け入れた(展示品のみ)

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
○コロナにより各事業所への連携が取りづらかった。  
○コロナにより各種機関や団体が主催する会議等の中止が目立った。  
○自治会などのイベントはコロナの影響により中止され参加することは出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
○コロナの状況を見極めながら外部の会議、研修などになるべく多くの職員が参加出来るよう取り組みを行う。  
○パソコンなどを活用した非接触型の会議などには積極的に参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

7. 運営

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人          | 7人            | 5人            | 2人             | 14人     |

| 前回の改善計画   |
|---|
| ○事業所が適切に運営できるよう本人だけではなく家族や地域からの意見を聴く事の出来る機会を検討する。<br>○苦情に関しては引き続き迅速に適切な対応を行なう                 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果  |
| ○コロナ禍の中でも地域との繋がりを切ることなく運営を行う事が出来たが、コロナの終息等状況の変化が見られたときには積極的な地域とのかかわりを持ち運営に活かせる取り組みがより必要と思われる。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |  | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?            | 0           | 8             | 5             | 1              | 14      |
| ②         | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?            | 0           | 7             | 5             | 2              | 14      |
| ③         | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?                  | 0           | 5             | 5             | 4              | 14      |
| ④         | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか? | 0           | 2             | 8             | 4              | 14      |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  |
|--------|---|
|        | ○運営推進委員の皆様との繋がりを切ることなく定期的な情報提供を行った。<br>○地域からの苦情は目立たなかった。<br>○利用者、家族からの意見に関しては内容を受け止めその都度対応することが出来ている。 |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  |
|---------|--|
|         | ○運営推進会議は資料提供による報告しか行うことが出来なかった。<br>○管理者などが主に運営推進委員の皆様と関わり他の職員との繋がりは少なかった。<br>○地域の活動等に関してはコロナの影響によりほぼ参加することが出来なかった。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内)  |
|---------------|---|
|               | ○引き続き利用者、家族、運営推進委員の皆様等地域の皆様からの意見を利用者のサービスや事業運営の改善に活かしていく。<br>○苦情に関しては迅速に対応し適切な事業運営に努める。<br>○地域の一部として事業所が協働していけるよう事業所と地域の繋がりを強化に努める。 |



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人          | 11人           | 0人            | 3人             | 14人     |

前回の改善計画

- 事業所の職員が学びたいテーマに沿った研修に参加することが出来るよう計画を立てる。また、学んだ内容に関しては事業所内で発表できる時間を作り職員全員の知識の向上を図る。
- 地域連絡会の開催に関しては積極的に参加を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 事業所で計画された部内研修などには多くの職員が参加されていたが外部研修や自己研鑽のための自己学習の取り組みには消極的であった。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |                             | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか     | 6           | 5             | 1             | 2              | 14      |
| ②         | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 1           | 3             | 4             | 6              | 14      |
| ③         | 地域連絡会に参加していますか              | 0           | 1             | 6             | 7              | 14      |
| ④         | リスクマネジメントに取り組んでいますか         | 0           | 7             | 4             | 3              | 14      |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 定期的な部内研修の開催、オンラインによる研修に参加する事が出来た。
- 研修で学んだ内容を職場間で共有することが出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 人員に余裕がなく外部研修に参加する事が出来なかった。
- 地域連絡会はコロナの影響により開催されなかった。
- スキルアップのための自己学習には取り組む事が出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 部内研修は年間計画を立て介護サービスを提供する上で必要と思われるテーマを職員全体で学ぶ。
- 地域連絡会に参加し交流を行いながら地域の情報を共有する。
- なるべく多くの職員が外部研修に参加する事が出来るよう勤務調整を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(18:00~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人          | 12人           | 1人            | 1人             | 14人     |

**前回の改善計画**

○基本とする敬語での言葉づかいは今後も徹底し行ない、不適切な言葉使いはお互いが注意し合える関係作りに努める。  
○成年後見制度についての学習を計画立てて行い知識の向上を図る。

**前回の改善計画に対する取組み結果**

○基本的な言葉使いに注意しながら利用者のケアに取り組むことは出来ていた。事業所での虐待事例などは無かった。成年後見制度に関しては利用されている利用者がおらず関わることは無かった。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 |                    | よく<br>できている | なんとか<br>できている | あまり<br>できていない | ほとんど<br>できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ①         | 身体拘束をしていない         | 11          | 3             | 0             | 0              | 14      |
| ②         | 虐待は行われていない         | 13          | 1             | 0             | 0              | 14      |
| ③         | プライバシーが守られている      | 7           | 5             | 2             | 0              | 14      |
| ④         | 必要な方に成年後見制度を活用している | 0           | 3             | 4             | 7              | 14      |
| ⑤         | 適正な個人情報の管理ができている   | 5           | 8             | 1             | 0              | 14      |

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○事業所で虐待は行われていない。  
○個人情報適切に管理出来ている。  
○入浴、排せつなどにおいて羞恥心を理解したケアを行う事が出来た。  
○慣れあいの職場関係にならぬよう注意しながら業務に取り組むことが出来た。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○成年後見制度を利用されている方がいない。活用されていない。  
○認知症の進行を想定した家族への説明等は十分に行えていなかった。  
○声の大きさなどプライバシーを考慮した対応に注意すべきであった。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)

○虐待の無い事業運営は基本として不適切な介護は職員間で注意し合える関係づくりに努める。  
○認知症に関しての学習を行い理解を深める。また、認知症に関する理解を家族や地域の皆様にも伝えることが出来るような取り組みを行う。  
○成年後見制度についての学習を計画し知識の向上に努める。

受付

4.3.17

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

|  |              |                |   |
|--|--------------|----------------|---|
| 法人名<br>霧島市長寿障害<br>福祉サービス株式会社<br>株式会社メディコープ | 代表者<br>中道 浩二 | 代表取締役<br>中道 浩二 | 法人・<br>事業所<br>の特徴<br>利用者様ができるだけこれまでの生活を続け、その人らしく「わが家」で暮らし続けることができるように支援していきます。また、霧島市の「まちかど介護相談所」としてライフサポートワーカーを配置し、地域からの介護などについての相談窓口となっています。 |
| 事業所名<br>小規模多機能ホーム<br>おあしす国分                | 管理者<br>前川 和弘 | 代表取締役<br>中道 浩二 |   |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
|     | 1人    | 人        | 3人        | 1人  | 1人    | 1人         | 人     | 1人    | 人   | 8人 |

| 項目             | 前回の改善計画   | 前回の改善計画に対する取組み・結果   | 意見   | 今回の改善計画   |
|----------------|---|---|--|---|
| A. 事業所自己評価の確認  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○コロナの感染状況をみながら地域との関わりを途切れる事なく続けていく。</li> <li>○運営推進委員の皆様にも事業所に来所して頂き事業所内外の様子や職員についてご意見を頂きながら適切な事業運営を目指す。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○コロナ禍の為地域の会議や活動が開催されない状況が目立ったが運営推進委員の皆様を中心に意見交換等行い地域の情報収集が出来た。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○書面での報告でしたが職員間で協力しながら事業所の運営を行えていることが分かりました。</li> </ul>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の会議や活動の情報を収集し地域との繋がりを切らすことなく事業運営を行う。</li> <li>○運営推進委員の皆様には引き続き地域の情報等についてご意見を頂きながら適切な事業運営を目指す。</li> </ul>  |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所の環境については引き続き季節に合った装飾や菜園を利用した野菜の収穫などに取り組む。また、コロナの影響が終息した際には地域の皆様との交流の場として活用出来るよう事業所の環境整備に取り組む。</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○菜園で野菜を栽培したり学生ボランティアの皆様が壁面の装飾を行うなど季節感のある活動や装飾を行った。</li> <li>○コロナの影響により地域の交流の場としての事業所の活用は出来なかった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○定期的に広報誌を頂き写真で事業所の様子を確認しました。事業所の環境はよく整備されていますね。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○季節感のある作品で事業所内を装飾し雰囲気づくりに努める。</li> <li>○利用者をはじめ誰もが交流できる場として気持ちよく事業所を利用出来るような事業所であるよう日頃から環境整備に努める。</li> </ul> |
| C. 事業所と地域のかかわり | <ul style="list-style-type: none"> <li>○コロナの状況を確認しながら地域の方々に親しまれる事業所になるよう地域活動に積極的に参加するなどしながら関係性を深める。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域活動等の中止等が目立ち参加する事が出来なかった。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○本年度は地域活動の中止が目立ちましたので来年度の地域活動には出来るだけ取り組んで頂きたいです。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の困りごとなどを相談出来る場所として事業所を利用して頂けるよう事業所の宣伝活動に取り組む。</li> <li>○コロナの状況をみながら地域の行事やイベントに出来るだけ参加出来るよう努める。</li> </ul> |

|                        |  |  |   |  |
|------------------------|--|--|---|--|
| D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み | ○事業所が高齢者だけでなく地域の皆様との交流の中で日常生活を過ごすうえでの困りごとに手を差し伸べられるよう努めていく。                | ○コロナの影響により積極的に地域に向いて活動することは出来なかった。         | ○地域のイベントが少ないことは残念ですね。コロナが終息することを願っています。<br>○ご近所の方の相談にも機会があればのって下さい。 | ○高齢者に限らず地域の課題に目を向け事業所で支援出来ることがあれば積極的に関わりをもつ。                                       |
| E. 運営推進会議を活かした取組み      | ○コロナの状況をみながら運営推進委員の皆様が事業所に来所して頂いたうえで通常の運営推進会議を再開し意見交換を行いながらより良い事業所の運営に繋げる。 | ○事業所の書面による定期的な報告と個別で運営推進委員の方との意見交換等を主に行った。 | ○運営推進会議自体が本年度は開催できず資料配布のみの報告となりました。                                 | ○運営推進会議開催時には委員の皆様より情報を頂き地域の課題に取り組む。<br>○運営推進会議再開までは資料提供により事業所の情報を報告し委員の皆様よりご意見を頂く。 |
| F. 事業所の防災・災害対策         | ○事業所の防災・災害対策の徹底は基本として、地域の方々とお互いの居住する環境の防災や被害が出来るよう関係作りや地域の防災訓練への参加等を行う。    | ○7月と1月に消防訓練を実施した。地域の消防訓練はコロナの影響により中止された。   | ○毎年2回消防訓練を行っている様ですので万が一火災が起きても慌てないで避難や消火活動が出来そうですね。                 | ○事業所の防災訓練は定期的実施し災害の予防に努める。<br>○地域の防災訓練に事業所のスタッフが参加する等地域の災害予防活動に取り組む。               |